

2019年10月14日

福島県知事 内堀雅雄 様
いわき市長 清水敏男 様

日本共産党いわき・双葉地区委員会
県議会議員 宮川えみ子
吉田 英策
市議会議員 溝口 民子
渡辺 博之
坂本 康一

台風19号災害への対応に関する緊急要望書

台風19号の被害から住民のいのちと暮らしを守るため、不眠不休で対応にあたっておられる皆さんに心から敬意を表します。

日本共産党としても国会議員・県議・市議を先頭に被災直後から現場に入り、被害を受けた市民の皆さんの声を直接聞きとってまいりました。それぞれ緊急切実な内容でしたので、ここにその主要な点を要望として提出いたします。市民の皆さんの声としてまずは受けとめていただき、解決・改善にむけて取り組んでいただくようお願いいたします。その際、県・市の職員の皆さんの体調管理にも十分ご留意ください。

私たち日本共産党も皆さんと力を合わせて被災者の救援に全力をつくす決意です。

記

- 1、激甚災害指定を急ぐよう政府に要望してください。
- 2、広範囲に浸水被害が広がっている平窪や赤井地域、好間地域、遠野町滝地区などをはじめ、被害の全体の把握を急いでください。
- 3、平を中心に4万5千世帯に及ぶ断水の一刻も早い復旧に努めるとともに、給水所の開設・増強と周知を徹底してください。浸水被害などが特に深刻な地域では、安否確認と一体に玄関口まで給水車がまわるようなきめ細かい給水活動を実施してください。
- 4、避難所でのプライバシー確保や温かい食事の提供など、避難生活の質の改善に努めるとともに、高齢者や精神疾患患者などいわゆる避難弱者に対応できる「福祉避難所」を緊急に開設してください。医師・薬剤師の巡回など専門家との連携を強化してください。
- 5、東日本大震災時の教訓をいかし、民間の宿泊施設を借り上げて提供するなど、安定して生活がおくれる2次・3次避難所を早期に開設してください。
- 6、災害ゴミの扱いについて、緊急にゴミ集積所を設置してください。玄関先まで運び出されたゴミの集積所への運搬を急ぎ、被災者の不安を軽減してください。ボランティアを募るなど私有地内のゴミ搬出も支援してください。
- 7、県・市として生業の回復、被災者の生活再建を支援するとともに、国の住宅再建支援の対象拡大、再建支援金の上限500万円への引き上げなどを政府に要望してください。
- 8、健康保険証や現金を根こそぎ流されてしまった被災者も少なくないことから、医療費自己負担の減免などを幅広く実施してください。
- 9、ショートステイなどの介護施設を利用中の帰宅困難者の個別の実情を県・市としてつかみ、利用延長など実態に応じた措置を検討してください。

以上